

# Canon IT Solutions

Company Profile  
グループ会社案内 2024/2025



# 先進ICTと元気な社員で未来を拓く “共想共創カンパニー”



より技術を磨き、より社員を元気にしてお客さまや社会の未来を拓いていきたい、  
お客さまと共に考え、共にビジネスを創り出せるような会社であり続けたいという想いを込めたメッセージです。

社員が自慢できる会社、さまざまなお客さまが真っ先に相談したい会社、このような企業をめざします。

近年、市場環境の変化は一層激しさを増しており、さまざまな業種・業界において変化への対応が求められています。この不透明な時代において、キヤノンITソリューションズは、お客さまとのビジネスゴールの共有を通じて「共想共創」の取り組みを推進し、お客さまの価値創出につながるビジネス変革を支援しています。

私たちは、2025年までのあるべき姿として、「先進ICTと元気な社員で未来を拓く“共想共創カンパニー”」をキーメッセージとした長期ビジョン「VISION2025」を掲げています。

より技術を磨き、意欲的で活発な社員によってお客さまや社会の未来を拓いていきたい、お客さまと共に考え、共にビジネスを創り出せるような会社であり続けたいという想いを込めています。

その実現に向けて、社会の未来、お客さまのビジョンへの共感を起点に、3つの事業モデルを展開していきます。お客さまのビジョンや経営戦略などの想いを起点に、お客さまのビジネス戦略をIT戦略に継承させITブランドデザインを共に創る「ビジネス共創モデル」。お客さまの強みを際立たせるゴールを共に想い、お客さま固有の課題解決によりお客さまの価値向上のために最適な仕組みを作る「システムインテグレーションモデル」。日本や世界の社会課題に想いを馳せ、業界、業種、業務に共通したお客さまの声と私たちの経験で新しいサービスを創る「サービス提供モデル」。

この3つの事業モデルの相互連鎖により、お客さまへの提供価値を拡大してまいります。

私たちは、キヤノンマーケティングジャパングループのITソリューション事業の中核を担う企業として、これからもこのビジョンとさらにその先の未来まで見据えたグループパーパスのもと、お客さまと共に社会課題解決に貢献してまいります。

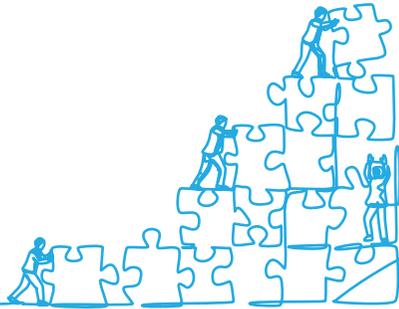
キヤノンITソリューションズ株式会社

代表取締役社長 金澤明



# 歩み

沿革ページへ



2025年のありたい姿  
2025年の事業モデル

## VISION2025

共想共創カンパニー

キヤノンITソリューションズグループの  
羅針盤

お客様のデジタル  
ビジネスを支援

**共創パートナー**

データセンターを  
核にトータル  
サービスを提供

**サービスシフト**

ユーザー企業に  
直接QCDを提供

**プライムシフト**

**SI受託中心**

お客様のビジネスデベロップメントに  
資する価値を提供

開発～運用・保守まで  
お客様のシステム全般を支援

お客様のニーズを  
踏まえたシステム開発を請負う

2003～2009 創業・規模追求期

M&Aによる業容拡大

2010～2017 構造改革期

継続的な構造改革による  
筋肉質な事業構造へ

2018～ 第Ⅱ創業・変革期

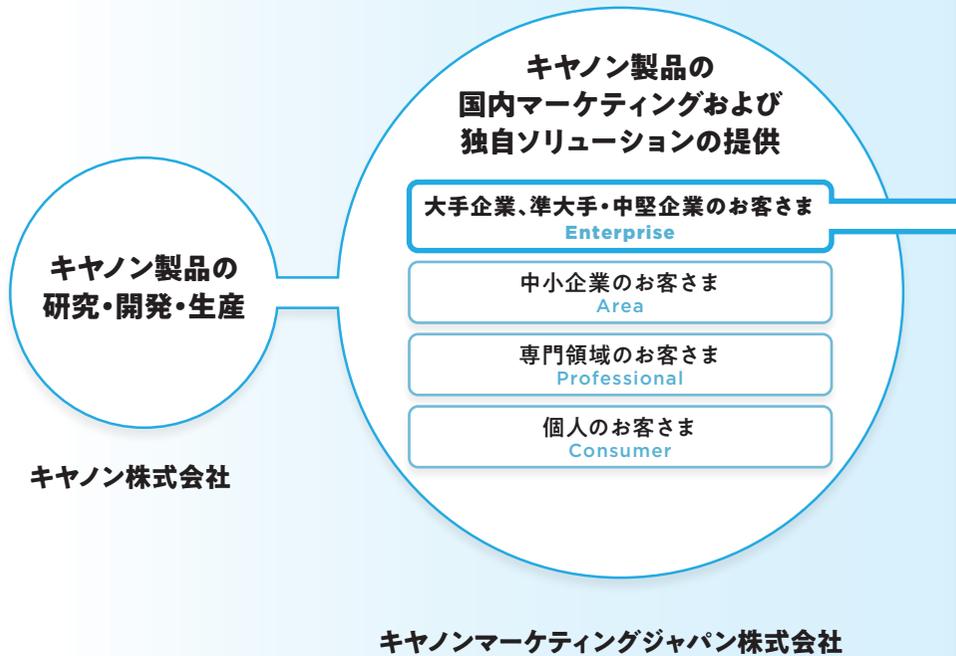
規模と利益の両方を追求  
キヤノンマーケティングジャパグループ  
ITS戦略の中核的役割

2020～ VISION2025

戦略思考で事業モデルの転換に挑戦し  
お客様への価値提供を拡大

# キヤノングループにおける 位置付けおよび組織体制

キヤノングループページへ



“共想共創カンパニー”の実現をめざして、  
業種単位でお客さまに相対する2つの事業部門と、その事業部門と連携する  
2つの全社横断型事業部門を配置し、さらなるお客さま志向を実現します

## 業種別事業部門

### 製造・流通ソリューション事業

製造ソリューション事業部  
流通ソリューション事業部  
西日本ソリューション事業部  
エンベデッドシステム事業部  
キヤノンMJグループIT事業部

グループ会社  
Canon Software America, Inc.  
Canon IT Solutions (Thailand) Co., Ltd.  
Material Automation (Thailand) Co., Ltd.

### 金融・社会ソリューション事業

金融ソリューション事業部  
文教ソリューション事業部  
ビジネスパートナー事業部

## 全社横断型事業部門

### デジタルイノベーション事業

デジタルビジネス統括本部  
ビジネスソリューション統括本部  
SuperStream統括本部

### ITプラットフォーム事業 (ITサービス、ITインフラ、ITセキュリティ)

ITプラットフォーム営業統括本部  
ITサービス技術総括本部  
ITインフラ技術統括本部

グループ会社  
クオリサイトテクノロジーズ株式会社

品質監理本部

R&D本部

開発統括本部

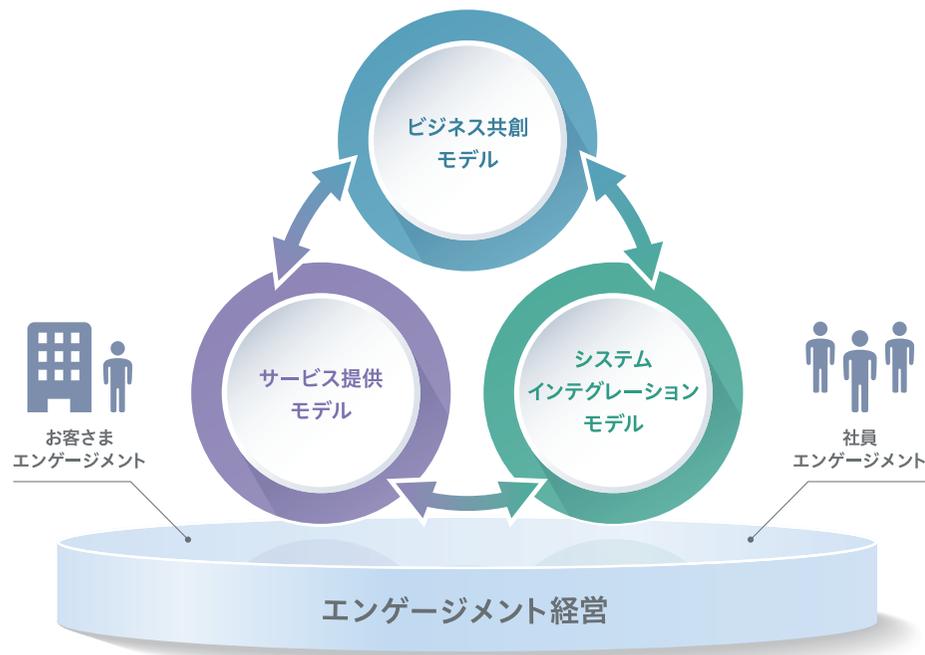
ビジネスイノベーション推進センター

サービスイノベーションセンター

## キヤノンITソリューションズ株式会社

## 3つの事業モデルとエンゲージメント経営

VISION2025のキーメッセージに掲げる“共想共創カンパニー”は、「エンゲージメント経営」により土台を強化し、「お客さまの想い」を起点に「3つの事業モデル」を展開する企業として位置付けています。



## 3つの事業モデル

- **ビジネス共創モデル**  
ビジネス共創モデルは、お客さまのビジネス環境や経営戦略に関する「想い」を起点に、ビジネスデザインを行い、お客さまと共にカタチにします。
- **システムインテグレーションモデル**  
お客さま固有の課題認識を十分に理解し、構想・企画段階から設計・構築・運用までニーズに合わせた最適なシステムを提供します。
- **サービス提供モデル**  
キヤノンITソリューションズの保有する付加価値と知見を駆使し、業界・業種・業務に共通する課題を解決するための各種ICTサービスで構成します。

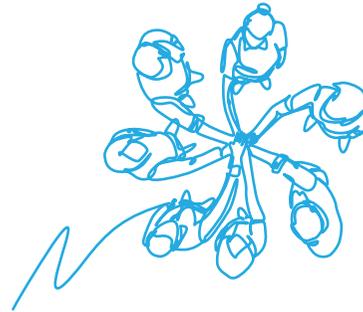
## エンゲージメント経営

-  **お客さまエンゲージメント**  
お客さまとより深く長くお付き合いすることで、お客さまの生涯価値を上げていくとともに、接点強化により新たなビジネス機会を創出します。
-  **社員エンゲージメント**  
「社員が生き生きと輝く、魅力ある企業グループ」となるため、社員一人ひとりの成長を加速し、創造的な仕事を支える働き方改革と環境整備を推進します。



## 私たちのDNA

お客さまに寄り添う心  
先進技術への挑戦魂  
最後までやりきる胆力



## 大切にしている7つのこと

- 1 「企業課題」と「社会の困りごと」を、  
私たちのお客さまと、考えます
- 2 お客さまを深く理解し、  
お客さまも気づいていない課題に、着目します
- 3 お客さまの「こんなこと、できたらいいのに」を、  
共に考え、カタチにします
- 4 さまざまなパートナーと共に、  
グローバルに通用する知見と技術を磨きます
- 5 最適なICTソリューションで、  
お客さまの期待を、超えます
- 6 お客さまの発展のために、共に歩みます
- 7 社員の挑戦と成長、  
そして幸せを、大切にします

キヤノンITソリューションズの事業にはいくつもの源流があり、それらが合流して今日の形が  
つくられています。その中で、製造業のシステムユーザーとしての役割、精密機器メーカーと共に  
製品開発を進めた経験、独立系システムインテグレーターとして培われた気風といった多様性  
を受け入れ、それを強みとすることで成長してきました。こうした歴史や文化の中で培われてきた  
中核的な価値が「私たちのDNA」であり、価値観や信条が「大切にしている7つのこと」です。

## VISION2025の位置付け

キヤノングループ  
企業理念

### 共生

世界の繁栄と人類の幸福のために  
貢献していく

キヤノングループ  
行動指針

### 三自の精神「自発・自治・自覚」

何事も自ら進んで積極的に行い(自発)、  
自分自身を管理し(自治)、自分が置かれて  
いる立場・役割・状況をよく認識する  
(自覚)姿勢で前向きに仕事に取り組む

キヤノンマーケティング  
ジャパングループ  
パーパス



想いと技術をつなぎ、  
想像を超える未来を切り拓く

キヤノンIT  
ソリューションズ  
ビジョン

### VISION2025

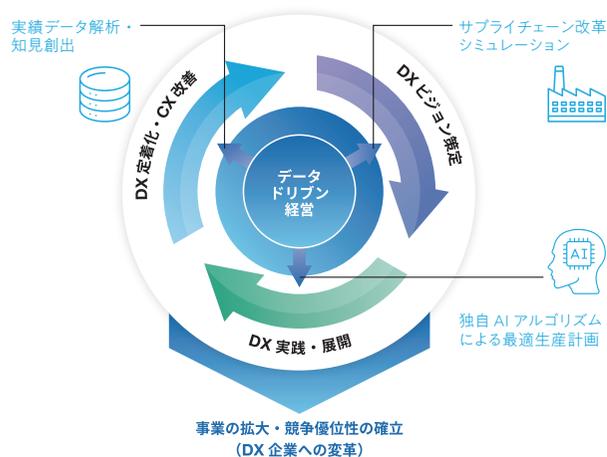
先進ICTと元気な社員で未来を拓く  
“共想共創カンパニー”

## 3つの事業モデルの取り組み

### ビジネス共創モデル

ビジネス共創モデルでは、データドリブン経営の視点からお客さまに寄り添い①DXビジョン策定②DX実践・展開③DX定着化・CX改善の推進サイクルを通じて、お客さまのビジネスの革新を支援しています。

素材製造業A社では、サプライチェーンの課題である適正在庫の確保と生産効率の達成を両立させるため需給・生産方式の改革に取り組みました。DXビジョン策定では需給・生産方式の改革による効果を実データに基づくシミュレーションによって定量化しました。DX実践ではそれを実現するため独自AIアルゴリズムを構築し最適生産計画を定周期で立案します。そしてDX定着化では蓄積された実績データを解析し当初のビジョンの達成度を評価、改善箇所を洗い出して次のビジョンに反映し、日々進化を遂げています。



### システムインテグレーションモデル

システムインテグレーションモデルでは、お客さまの戦略や課題認識を十分に理解したうえで、構想・企画段階から参画し設計・構築・運用までのニーズに合わせた最適なシステムを提供しています。自動車・輸送機業界B社では、変化の激しい市場に対応するため、生産性向上並びに新しいビジネス創出を実現するDXの軸として、基幹システムの刷新に取り組んでいます。私たちは、DXの実現をサポートするIT企業として、お客さまの競争優位性を確立するための取り組みを全面的に支援し、既存事業の強化と成長事業・新規事業への対応に備えることで、お客さまの価値創造へ貢献しています。また今後は基幹システムのグランドデザインとして、データベース統合によるシームレスなデータ連携とBI(データ分析)を実現し、業務の全体最適化とDX基盤確立を促進するとともに、システム統合によるITインフラ運用のTCO削減をめざします。



### サービス提供モデル

サービス提供モデルでは、業界・業種・業務に共通する課題を解決するためのICTサービスで構成されます。よりよいサービス、高い価値を実現するサービスを生み出すためには業界や業種、業務への深い理解と洞察は欠かせません。

人材不足からBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)の需要が高まる中、国内マーケティング企業C社のBPOを担う事業部門において、コストの効率化と開発スピードにプライオリティを置き、クラウド上で稼働するローコード開発プラットフォームのサービスを採用し内製開発を進めています。

これまで、案件ごとに都度必要なシステムを開発していたためベストプラクティスを定められない課題がありました。

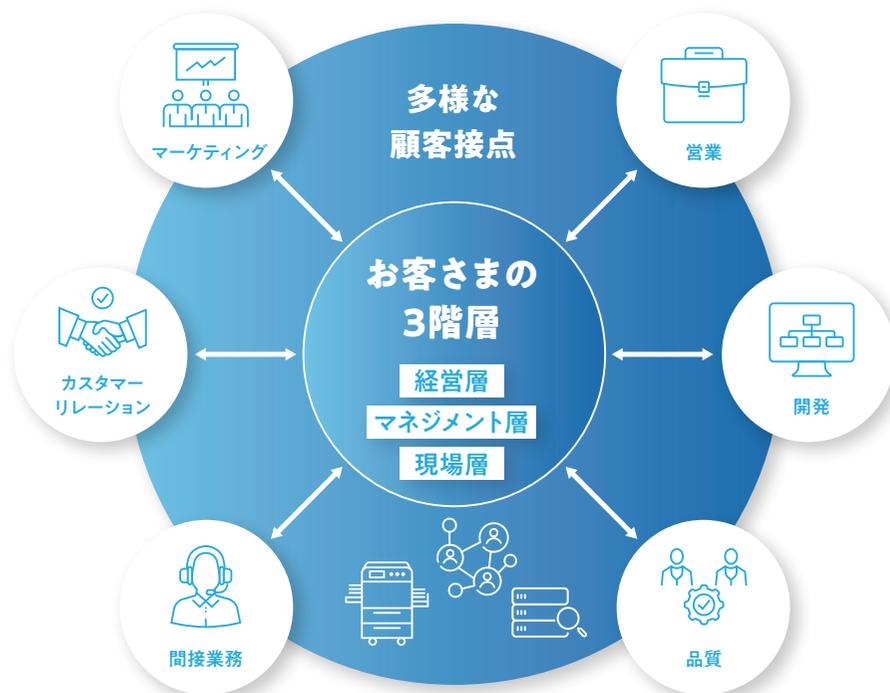
導入後はシステム構築の期間を短縮しプロトタイプシステムをあらかじめ準備することで、案件ごとに最低限の追加・修正で稼働することができるようになり、開発および運用を主体的に行う体制強化に努めています。



# エンゲージメント経営の取り組み

エンゲージメント経営は、お客さまとの信頼関係を深める「お客さまエンゲージメント」と社員と会社の絆を深める「社員エンゲージメント」の2つで構成されており、VISION2025の土台となります。

## お客さまエンゲージメント



### 顧客ロイヤルティの向上

お客さまと組織的な相互コミュニケーション活動を強化することで、顧客ロイヤルティを高めていく

#### 顧客ロイヤルティへの取り組み

- 顧客ロイヤルティへ取り組む専任組織を設置し、全社的な取り組みとして活動を実施
- 各種の顧客接点における満足度調査の実施や、お客さまの経営層の皆さまから評価をいただく取り組みなどをスタート

## 社員エンゲージメント



### 社員を支える制度改革

経営層・マネジメント層・社員が共に考え行動し、理想とするエンゲージメント経営を実現する

#### 専門性の高い職種定義による社員のキャリア形成

- 高度IT人材やプロフェッショナル人材の育成に向けて、ITサービス領域、マーケティング領域などの職種を新設
- 新たな職種と社員のキャリア形成を連動させ、将来の目標やめざす姿を実感できる取り組みを強化



長年蓄積してきたソフトウェア技術、数理技術、言語処理技術、映像解析技術の研究成果をベースに、お客さまに新たな価値を提供する独自ソリューションの開発、サービスの実現に努めています。近年めざましい進展をみせている深層学習をはじめとするAI(人工知能)技術についても、早い段階から動画像解析、文字認識、需要予測、自然言語解析などさまざまな分野への積極的な応用を推進しています。またお客さま案件や製品開発などへのAI技術の活用を加速させるために、キヤノンITソリューションズ独自のAI開発プラットフォームの研究開発・整備にも注力しています。

## ソフトウェア技術

開發生産性や  
開発品質の向上を支える

近年、システムアーキテクチャは多様化し、開発技術も常に変化しています。高品質で付加価値の高いシステム開発の実現をめざし、リファレンスアーキテクチャの整備、フレームワークや基盤技術の開発、開発技術の評価などを推進しています。

## 数理技術

OR(Operations Research)技術を応用し、  
企業経営に関わる課題を解決する

サプライチェーンマネジメント領域(需要予測、生産計画、在庫計画、配送計画など)での高度なアルゴリズム開発をはじめ、研究開発スタッフによるコンサルティングでも著しい成果を上げています。

## 言語処理技術

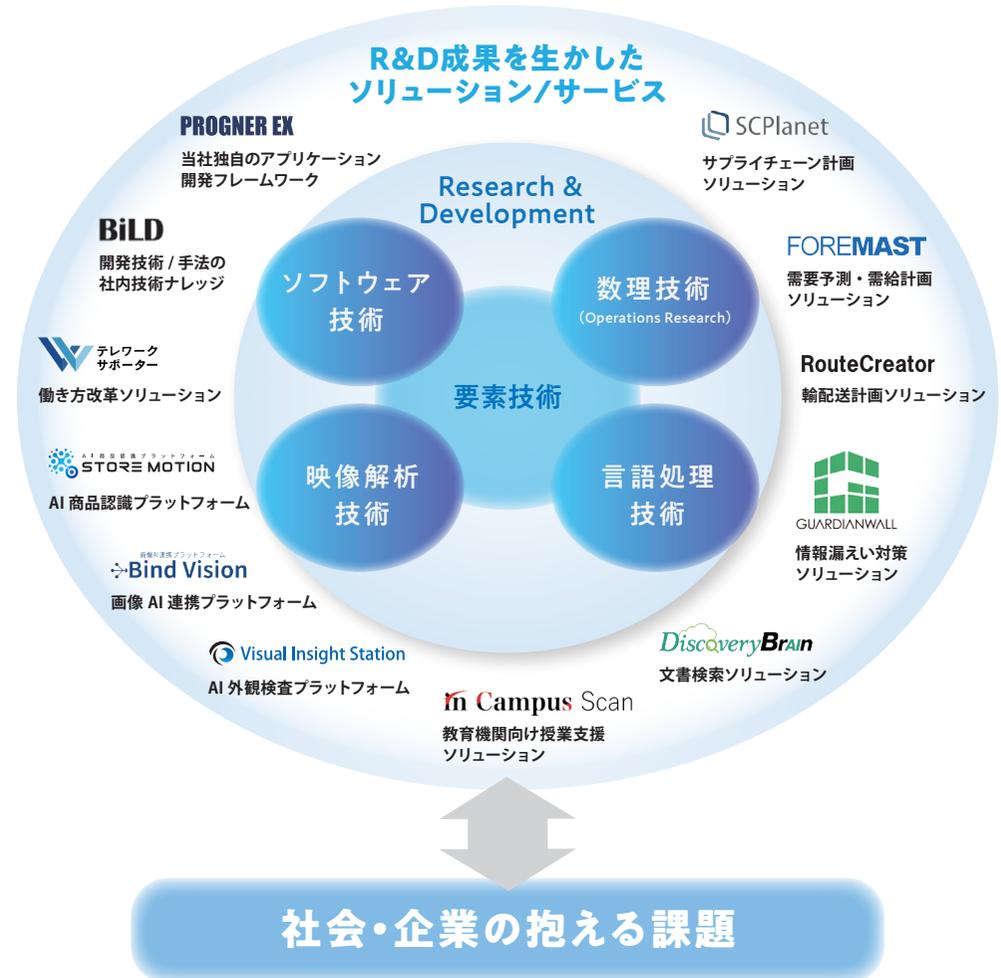
日本語処理技術を  
多種多様な領域に生かす

長年の研究開発で培った高度な日本語処理技術を、メールセキュリティソフト「GUARDIANWALL」や類似文書検索エンジン「DiscoveryBrain」に適用しています。また、テキストマイニングなど文書情報の分析・活用に関わる応用研究も進めています。

## 映像解析技術

AI技術を駆使して  
新たな価値を生み出す

深層学習技術を中心とした映像解析技術、映像情報を高度に活用するソリューションの研究開発を進めています。これまでにAIによる在宅勤務支援技術や農作物の生育予測技術などを開発しています。現在は映像からストレス状態を推定する技術開発などに取り組んでいます。



# 品質マネジメント

品質マネジメントページへ



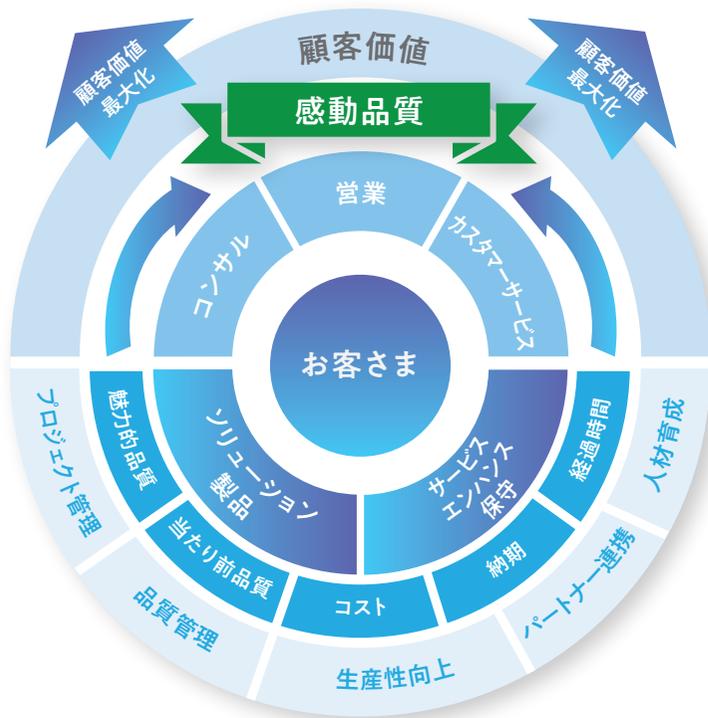
お客様の求めるシステム・サービスの全領域で、魅力的品質×当たり前品質×コスト×納期×経過時間を最適化し、『お客様の感動品質』を生み、顧客価値の最大化を図り、顧客満足度の最大化をめざします。

## 定期的な満足度調査の実施

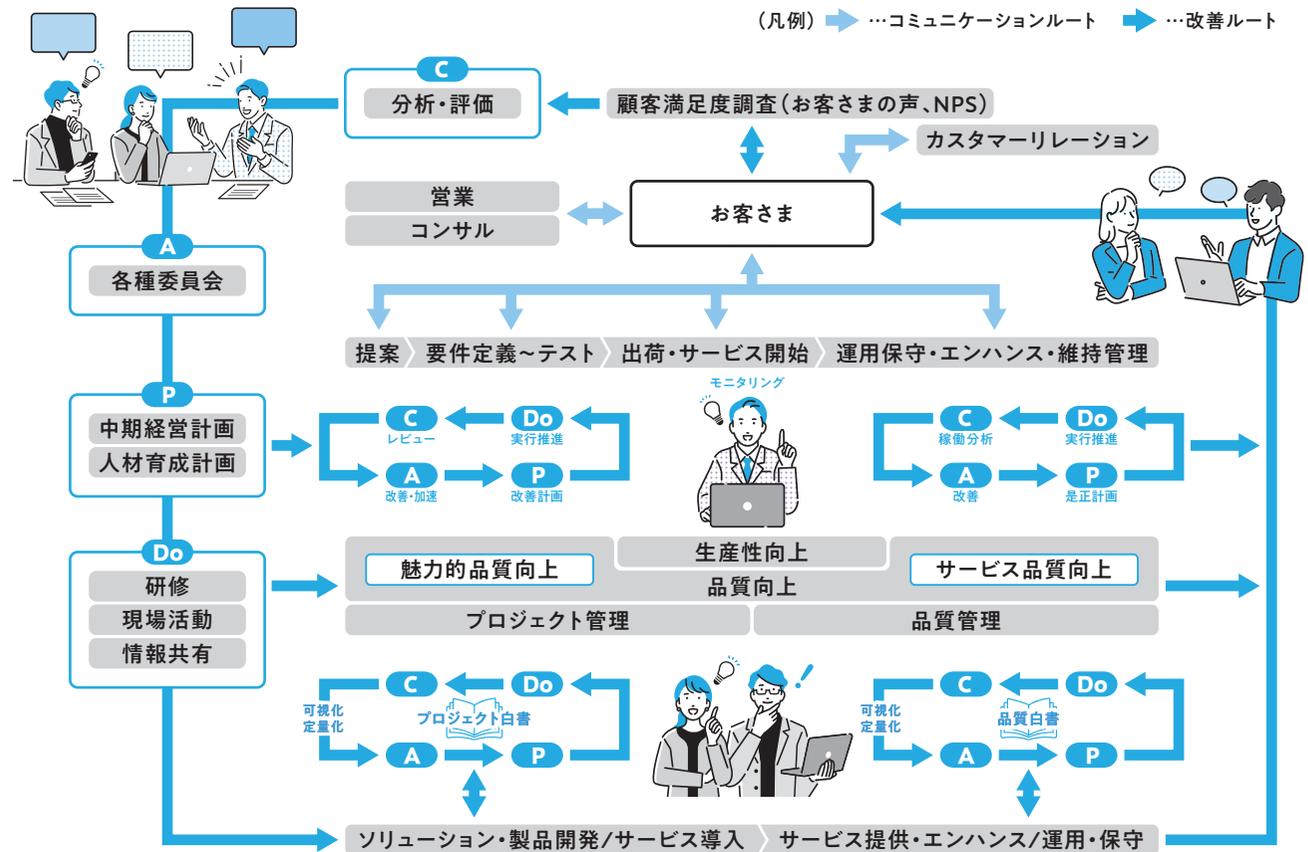
案件の特性ごとの満足度調査に加え、サービス提供領域の満足度を把握する仕組みを強化し、調査結果からさらなる顧客満足度向上施策を立案、実施しています。

## 可視化した品質結果からの改善への取り組み

プロジェクト情報から「プロジェクト白書」を発行し、今後の実践/改善に生かしています。また、障害情報から原因を探る「品質白書」を発行し、今後の品質向上に生かしています。



顧客価値最大化モデル



品質マネジメントCAPDOチャート



## 製造・流通業界における豊富な導入実績を強みに、各種課題を解決します。

基幹業務システム構築をはじめ、設計・製造・流通現場を含めたバリューチェーン全般への豊富な経験と、AI画像処理などの技術力で、お客さまのDXを強力に支援します。

### サプライチェーンを支える基幹業務

#### トータルソリューション「AvantStage」で、変化を捉えた課題解決を実現

変化する環境や経営課題に対応するため、事業を支える基幹システムには多様性が求められています。需要予測・需給計画「FOREMAST」、サプライチェーン計画「SCPlanet」、生産・販売・原価管理「mcframe」、生産スケジューラ「Asprova」、会計・人事給与「SuperStream-NX」などを組み合わせ、お客さまに最適な基幹業務システムをベスト・オブ・ブリード型で導入できるのが「AvantStage」です。特に、SCMの最適化を強みとしており、多くの導入実績があります。



### 「高品質」な

#### 車載システム開発を通じて、 安心・安全な「クルマづくり」を支援

走る・曲がる・止まるといった自動車の基本的な機能に加え、自動運転や安全な運転をサポートするAD/ADAS、カーナビゲーションによる情報端末、車両内外の通信機能や診断機能といった自動車業界で使われる製品開発をサポートします。

また、車載SPFの導入支援からインテグレーション、アプリケーション開発などのAUTOSARシステムソリューションを提案します。

### キヤノンが開発した

#### MRシステム「MREAL」で、 お客さまのDX推進をサポート

MRシステム「MREAL」は、開発中の新製品や建設予定の建物が、実際に目の前にあるかのように現れ、現実映像とCGを違和感なく融合し、自由な視点から、そこに“ある”という体験を生み出します。

産業分野における設計・デザイン作業の手戻り削減や効果的なシミュレーションによる生産技術の向上や、新しいエンターテインメント映像体験など、幅広い分野でさまざまなソリューションを提供します。

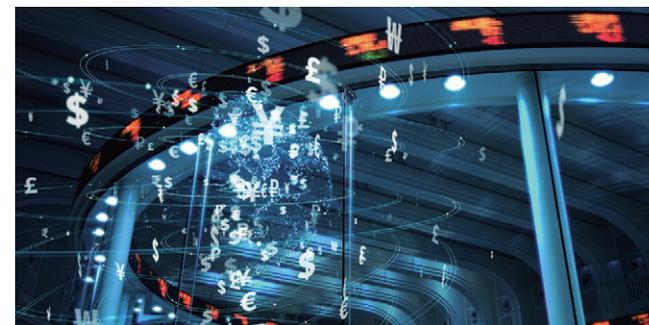


## 卓越した業務知識を生かして、金融業界や教育機関をフルサポートします。

銀行・証券・クレジット・保険・リース業界を中心に、中核業務を担う基幹業務システムの開発から保守・運用まで、また教育機関におけるICT環境の構築など、現場を知り尽くした技術者たちが社会を支えます。

### 金融業界における豊富な導入実績により 培ってきた知見で、お客さまの期待を超える感動品質を提供

銀行、証券、クレジット、保険、リースなど、幅広い金融業界において、既存システムに関する深い知見と豊富な業務経験を生かし、高品質なシステム構築および運用サービスを提供します。最新技術とさまざまなソリューションを組み合わせることで、お客さまと共にビジネスを創造し、デジタルビジネスの加速を支援しています。さらに、最終的なサービス利用者にも感動体験を提供し続けます。



### 社会の変化を即座に捉え、 ICTサービスを通じて 質の高い教育環境の実現に貢献

社会や時代の変化に応じて、教育機関にも学習環境や学習スタイルに大きな変革が求められています。こうした背景の中、私たちは営業とSEが一体となりICT基盤やサービスを提供し、大学・高等教育機関向けに独自に開発した教育支援ソリューション「in Campusシリーズ」を小中高、専門学校分野にも広げるなど、あらゆる教育機関に適応する質の高いICT環境整備をサポートします。

### DX時代において、 信頼できる 金融・社会システム基盤を構築

長年にわたる大手SIerとのパートナーシップにより、金融・証券・公共システムなどの社会基盤を支えるシステム開発・運用・サポートビジネスを展開します。また昨今は、各システムのモダナイゼーション・再構築によるDX化や、DXを通じて見える化されたビッグデータを活用するためのデータ分析・データ分析基盤の構築、クラウドを活用したコールセンターやCRMシステムの構築などにも注力しています。



## 共想・共創によるイノベーションを通じ、お客さまのDX・SX※を支援します。

「データとデジタル技術」に「私たちの知見」を最大限活用して、お客さまの企業価値向上と社会課題解決に取り組むとともに、社会と企業のサステナビリティ（持続可能性）を重視した経営の実現に貢献します。

※ SX: サステナビリティ・トランスフォーメーション

### 社会課題に向き合い、市場を創る「攻めのDX」構築を支援 ～デジタルビジネス～

社会課題・市場の変化に対応し、「市場を創る」ビジネスモデル変革を成し遂げる必要があります。

「データマネジメント」で社内・社外の業務データをDX基盤に昇華し、市場把握と戦略立案を実施します。

戦略の即戦力となるサービスや社内システムは、「ローコード」と「クラウド」を活用し、短期間かつ高品質に構築・

リリース・運用します。“今”に対応する柔軟かつ迅速なビジネス推進を支援します。



### 企業間取引の効率化とマイ그레이ションで 新たな取り組みを ～ビジネスソリューション～

商取引を電子データ化し企業間の取引業務を効率化する「EDI」は、DXを加速させる有力な手段のひとつです。

また、メインフレーム資産を新しいテクノロジーを使用したプラットフォームやシステムへ移行する「マイ그레이ション」は、運用・維持コストの大幅な削減とともに、時代のニーズに合わせた柔軟な対応ができるシステム化を実現、DXに必要な新たな取り組みを推進します。

### 会計・人事を変える、もっとやさしく、 もっと便利に、もっと楽しく ～SuperStream～

DXでは、社内業務そのもの、組織、プロセス、企業文化・風土の変革も必要不可欠です。

会計・人事給与システム「SuperStream」は、『BX(BackOffice Digital Transformation)』を掲げ、業務(BackOffice)の変革(Transformation)に必要な機能・サービスをスピーディーに提供し、DXを推進します。



## 幅広いお客さまに、安全で安心できる付加価値の高いサービスを提供します。

ITインフラの企画・設計・構築から、保守、運用、そしてセキュリティまで、包括的なソリューションを提案します。  
さらに世界基準の運営品質を誇る西東京データセンターが、お客さまのさまざまな事業をサポートします。



### 世界基準の運営品質を提供する西東京データセンター

西東京データセンターは「高性能ファシリティ」、「世界基準の運営品質」、「充実したSEサービス」が評価され、金融業、製造業など多くの企業に利用いただいています。また、ITインフラサービス「SOLTAGE」は「データセンター」、「クラウドインテグレーション」、「ネットワーク」、「システム運用・保守」、「セキュリティ」サービスを備え、お客さまのシステム全体の運用負荷を軽減します。



### ITインフラ環境の企画・設計・構築から保守、 運用までライフサイクルに沿ったサービスを提供

最新のITインフラ技術に精通した技術者が、お客さまのニーズや目的、投資効果など多角的な観点から最適化されたITインフラ環境の企画・設計・構築・保守運用サービスを提案・提供します。また、セキュリティソリューションのノウハウを活用し、セキュアで品質の高いシステム基盤の構築やセキュリティ監視などのサービスにより、お客さまの企業活動を支援します。

### サポート力・開発力・製品力を生かした 安全なコンピューターセキュリティ環境を提供

マルウェア対策「ESETセキュリティソリューションシリーズ」や総合情報漏えい対策ソリューション「GUARDIANWALLシリーズ」などを提供するほか、ゼロトラストを実現するクラウドセキュリティ領域のソリューションにも注力しています。エンドポイントからクラウドまで、さまざまなサイバーセキュリティリスクからお客さまの事業を守る包括的なソリューションを提案します。

# 人材育成

人材育成ページへ



キャノングループの企業理念「共生」、行動指針「三自の精神」に基づく行動がとれる人材の育成をめざしています。

「自ら成長する意欲があり、努力している人材に対して教育の機会を計画的に与える」をベースに、業績に貢献する能力をもつプロフェッショナル人材の育成を行っています。



## スキル別教育

職種を問わず必要とされるビジネススキル教育や若手必須の基礎教育、また業種・業務に即した実践教育を実施し、社員のスキルアップ、成長をサポートしています。普段、コミュニケーションをとる機会の少ない他部門のメンバーと一緒に受講することで、横のつながりを強め、視野の広い人材育成に取り組んでいます。また、業務に必要なスキルや技術の習得・向上のために、各事業部独自に部門内教育の実施、外部研修・セミナーへの参加機会を設け社員の成長に努めています。



## 階層別教育

自分が位置する役職・ポジションの役割を認識し、それまでよりも一段上がったステージで業績向上・組織拡大に貢献するために必要な知識・スキルを習得する研修です。各ポジションの昇格者向けにポジションに応じたスキルや知識などを強化する研修、全管理職向けの研修などを実施しています。また、新卒入社2年目と30歳・40歳の節目を迎えた社員に向けてキャリアプランの形成を促すキャリアデザイン研修や、キャリア入社者向けに当社についての知識や同期入社社員との絆を深めるキャリア入社者向け研修を実施しています。



## 新入社員教育

3ヶ月の集合研修とその後のフォローアップ研修を通して、1年かけて自立したSEまたは営業に成長するための研修です。現場の業務を遂行するために必要な基本的知識・スキルの習得をめざします。



## 高度人材育成

VISION2025実現に向けて、高度人材を育成する仕組みです。「ビジネス共創モデル」、「サービス提供モデル」、「システムインテグレーションモデル」の中核を担い牽引する人材の育成をしています。



## 資格取得支援/自己啓発支援

キャリア・スキルアップのため、300種類以上の資格に対して、会社が受験料などの支援をしています。また、自己啓発のeラーニングは複数社から選択でき、多数のコンテンツを受講することができます。

# サステナビリティ戦略

サステナビリティ戦略ページへ



キヤノンITソリューションズは持続可能な社会の実現に貢献するために、長期ビジョン「VISION2025」のもと、中期経営計画と連動した新たなサステナビリティ戦略を策定しました。

## 長期ビジョン「VISION2025」の実現に向けた 中期経営計画と連動する「サステナビリティ戦略」

サステナビリティ戦略は「中期経営計画」と連動し、実効性を高める設計になります。長期ビジョンやグループのパーパスの実現に向け、私たち社員は行動指針である「私たちのDNA」と「大切にしている7つのこと」を核として、サステナビリティ戦略を実践していきます。

### キヤノンマーケティングジャパングループパーパス

想いと技術をつなぎ、想像を超える未来を切り拓く



## 「サステナビリティ戦略」の 2つの領域と8つの戦略テーマ

キヤノンITソリューションズの強みを生かした2つの領域で計8つの戦略テーマを設定しています。「ビジネス領域」では「ICTを通じた社会への価値提供」、「ソサエティ領域」では「社会からの要請と期待への対応」を目的として、それぞれ4つの戦略テーマを設けています。



# ダイバーシティ&インクルージョン

キャノングループの企業理念「共生」に根ざした企業活動を通じて、さまざまな個性や価値観をもつ多様な人材が活躍し、互いに高め合いながら、社員と会社が共に成長していきたい。そんな想いを込めて、キャノンITソリューションズは社員一人ひとりが最大限にパフォーマンスを発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。



CSRページへ



## 職場復帰両立支援セミナー

仕事と育児の両立、キャリア意識の向上を目的としたセミナーの実施

## 休業中の教育支援

育児・介護休業中のスキルアップを支援

## ジョブ・リターン制度

育児介護などによる退職者を再雇用

## 女性のキャリアデザインセミナー

キャリアプランについて考える女性社員向けセミナーを実施

## 男性育休取得促進

お子さんが生まれた男性社員と上司に育休取得を後押し

## 合理的配慮の実施

障がいのある人も働きやすい環境を構築できるようサポート

## 柔軟な勤務形態

育児・介護のための短時間勤務、テレワーク勤務、時差勤務

## セカンドライフセミナー

定年後の働き方、生き方を考える機会の提供

## プラチナくるみん



- 取得企業  
キャノンITソリューションズ株式会社

## くるみん



- 取得企業  
キャノンITソリューションズ株式会社



- 取得企業  
クオリサイトテクノロジーズ株式会社

## えるぼし



- 取得企業  
キャノンITソリューションズ株式会社

# 健康経営

より技術を磨き、より社員を元気にしてお客さまや社会の未来を拓いていきたい。社員が自慢できる企業をめざし、創造的な仕事を支える環境整備のひとつとして、健康経営を推進しています。

## 健康経営優良法人



- 取得企業  
大規模法人部門(ホワイト500)  
キャノンITソリューションズ株式会社  
クオリサイトテクノロジーズ株式会社

# 会社概要



**名称** | キヤノンITソリューションズ株式会社 [Canon IT Solutions Inc.]  
**主要事業** | SIおよびコンサルティング、各種ソフトウェアの開発・販売  
**設立** | 1982年7月1日  
**資本金** | 3,617百万円  
**所在地** | 東京都港区港南2-16-6 キヤノン S タワー  
**代表者** | 代表取締役社長 金澤 明  
**株主構成** | キヤノンマーケティングジャパン株式会社 100%  
**従業員数** | 4,000名 (2023年12月末日現在・単体)  
**売上高** | 126,953百万円 (2023年12月期・単体)  
**URL** | <https://www.canon-its.co.jp/>

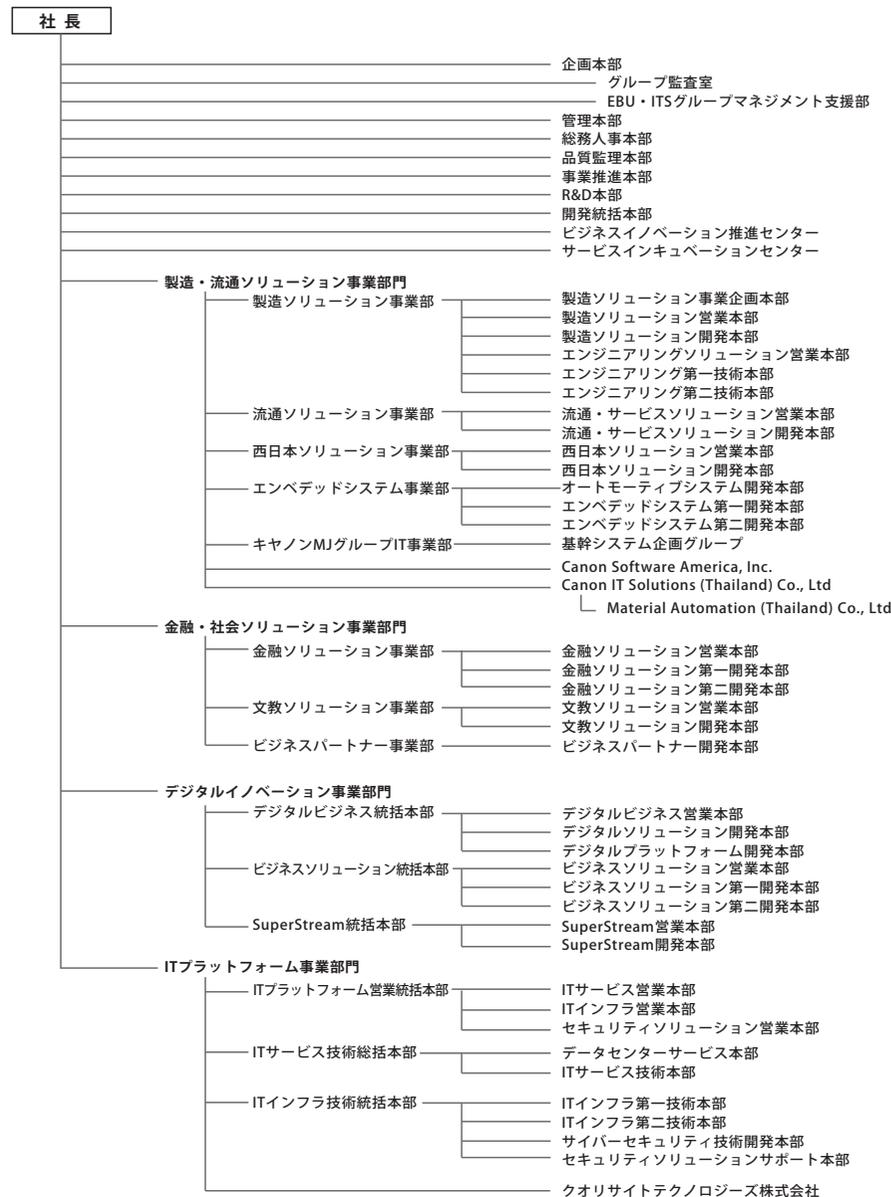
# グループ会社

グループ会社一覧	設立年月	資本金 (百万円)	従業員数 (名)	主要事業
● クオリサイトテクノロジーズ株式会社	2003.11	100	220	ニアショアに特化したシステム開発、運用およびデータセンター
● Canon Software America, Inc.	1988.6	80万USドル	25	グループ企業向けの各種ビジネスアプリケーションソフトウェア、ドキュメントソリューションの開発、運用、品質管理支援
● Canon IT Solutions (Thailand) Co., Ltd.	2012.8	890万バーツ	-	東南アジア事業の統括
● Material Automation (Thailand) Co., Ltd.	1992.1	5,000万バーツ	147	ITハードウェアからソフトウェアに関わる提案、販売、サービスの提供

2024年4月1日現在

# 事業組織図

会社データページへ



2024年6月1日現在

**Canon**

キヤノンITソリューションズ株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-6 CANON STOWER

TEL. 03-6701-3300 FAX. 03-6701-3301

<https://www.canon-its.co.jp/>

※本誌記載の社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標または商標です。



20246A2000